

平成 29 年度 指定居宅介護支援事業所 宇布見の里

事業計画

1. 基本方針

き きょうも笑顔
ず ずっと地域に愛される
な なごやかなところ

宇布見の里の「きずな」をモットーに、介護が必要になっても主体性を持って自分らしく、住み慣れた地域で不安なく暮らす事が出来るよう、ご家族やサービス事業所等と協力してご本人の生活を支えていく。

2. 人員配置と事業内容

(ア)人員配置

管理者 1 名
常勤兼務 1 名

(イ)事業内容

- ・ 一人当たりの計画件数 39 件以内
(地域包括支援センターより委託される要支援計画件数含む)
- ・ 利用者・家族が、必要なサービスを選択することができるように情報提供を行なう。
(介護保険サービス・保険外等の情報提供)
- ・ 人権尊重の下、要介護者の代弁者となる。
- ・ サービス事業者、家族と連絡を密にし、介護サービス計画を作成する。
- ・ サービス提供チームによるカンファレンスの開催、医療機関との連携を行ない安心して在宅での生活が継続出来るようにする。
- ・ その後も計画に基づき、チームケアがスムーズに遂行できるよう見守り支援していく。

3. 重点目標

(ア)新規事業所として質の向上を目指す

①社会資源の情報収集

要介護者が住み慣れた地域で、尊厳を守りながら在宅生活が継続出来るよう、必要な時に必要なサービスが受けられるよう、介護サービス、保険外サービス等社会資源の情報収集に努める。

②地域包括ケアの方針に則りネットワークを構築していく

高齢者の方が最後まで住み慣れた地域で生活できるように、児童民生委員、行政、包括支援センター、社会福祉協議会日常生活支援員、地域の方達等と連携を図りながら支援していく。

③介護支援業務の向上

介護支援専門員の業務に対する理解を深め、業務内容の再確認と効率的に行う為の改善を行う

(イ)担当件数を増やす

新規依頼に対して積極的に受託し、担当件数を増やしていく。

数値目標として、1年後の担当件数を要介護 20 件、要支援 5 件とする。

(ウ) 南海トラフ巨大地震に備え机上訓練実施

4. 研修

介護支援専門員資質向上のため、静岡県・浜松市等で開催される研修会に積極的に参加する。

静岡県

- ・ 介護支援専門員連絡協議会主催研修会

浜松市

- ・ 訪問調査員現任研修会
- ・ サービス事業者説明会（集団指導）
- ・ 介護支援専門員連絡協議会 総会及び研修会
- ・ 西区 研修会
- ・ 包括主催 ケアマネサロン及びケース検討会

他外部研修及び施設内研修

等